

## 博士学位論文・修士論文

### ◆2008年度

#### 〔博士学位論文〕

- 小野セレスタ 摩耶 A市次世代育成支援行動計画の総合的評価に関する研究  
—住民参加を重視した新しい評価手法の試み—
- 片岡 優子 原胤昭の研究
- 山野 則子 「市町村児童虐待防止ネットワーク」におけるマネジメント実践理論の構築  
～閉殻の連鎖から内発の連鎖へ～

(学位授与日・50音順)

#### 〔修士論文〕

- 浅田 祐加 在宅で要介護高齢者を介護する家族介護者の認知的介護評価に関連する要因に関する研究
- 渭川 雄基 自殺遺族のサポートグループ実践で用いられる理論の検証と探索  
—実際にグループに参加した遺族のナラティブを基に—
- 岩本 裕子 社協型ボランティアセンターとNPO型ボランティアセンターにおける組織間関係とボランティアコーディネーションの発展プロセス  
～大阪市社協と大阪ボランティア協会の関係から～
- 王 穎 日本における異文化間ソーシャルワーク展開への考察  
—中国系高齢者の医療・介護の事例を通じて—
- 金澤 智子 「学校の楽しさ」を構成する要素に関する実証的研究  
—質問紙調査による仮説検証を中心として—
- 呉 恩貞 市町村行政における福祉計画策定の実態と課題  
—3市における障害福祉計画の策定担当者へのインタビューを通して—
- 孫 圭鮮 社会的排除を超える共生可能な住民参加の考察  
—神戸市真野地区のまちづくりを通じて—
- 宮田有紀子 急性期病院に所属するソーシャルワーカーが患者支援を共に目指すために組織との関係を構築するプロセス  
—修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチを用いて—

(学位授与日・50音順)

## 人間福祉研究科優秀修士論文賞「駒草賞」

人間福祉研究科では、故 高田眞治 名誉教授（2006年12月14日ご逝去）のご遺族から受納した寄付により、優秀な修士論文を執筆した博士課程前期課程の学生の努力と業績を称えるため、優秀修士論文賞「駒草賞」を設けています。

名称の由来は、駒草（ケマンソウ科の多年草。高山植物の一つ）を故人が好まれたことによります。

最優秀賞には表彰状と副賞5万円、優秀賞には表彰状と副賞3万円が贈られます。

これまでの受賞者は次のとおりです。

### ◆2008年度

#### ・最優秀賞

該当者なし

#### ・優秀賞

渭川 雄基

自殺遺族のサポートグループ実践で用いられる理論の検証と探索

—実際にグループに参加した遺族のナラティブを基に—

宮田有紀子

急性期病院に所属するソーシャルワーカーが患者支援を共に目指すために組織との関係を構築するプロセス

—修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチを用いて—

### ◆人間福祉研究科優秀修士論文賞規程◆

(目的)

第1条 学校法人関西学院は、高田睦子氏（故高田眞治社会学部名誉教授夫人）よりの寄付金をもって、人間福祉研究科優秀修士論文賞（駒草賞）を設定する。

2 この賞は、人間福祉研究科学生の研究意欲を刺激し、その向上をはかることを目的とする。

(資格及び交付)

第2条 この賞は、毎年人間福祉研究科において優秀な修士論文を執筆した学生に授与する。受賞者を毎年若干名とし、受賞者には賞状と副賞を授与する。

(所管及び運営)

第3条 人間福祉研究科に優秀修士論文賞（駒草賞）選考委員会を設け、受賞者の選考に当たる。

2 選考委員会の構成及び選考方法については別に定める。

(規程の改廃)

第4条 この規程の改廃は、選考委員会の議を経て、人間福祉研究科委員会で決定し、理事会の承認を得るものとする。

附 則

この規程は、2008年（平成20年）11月1日から施行する。

## 人間福祉学部資料室教員著書コーナー

G号館3階には、授業の理解を深めたり、課題提出に役立つ図書・資料を所蔵する人間福祉学部資料室があります。蔵書数は、2009年11月現在約5,000冊です。

2009年6月より、人間福祉学部教員著書コーナーを設けました。先生方の研究分野のみならずエッセイなどの図書もあります。是非一度手にとってください。

